

令和 4 年度 子ども研修実施計画

1. 研修目標

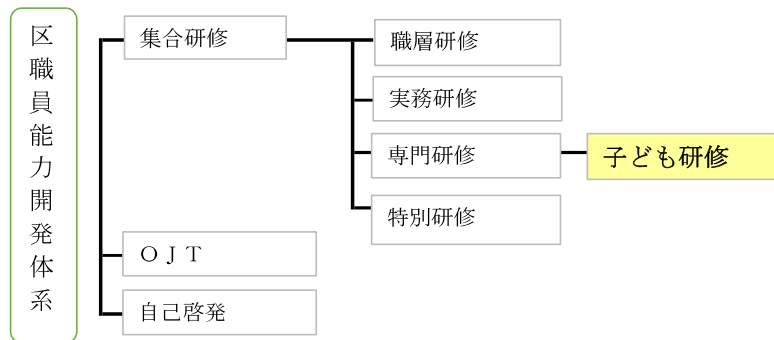
豊島区は、「子どもの権利に関する条例」（平成 18 年 4 月 1 日施行）を制定しており、子どもの権利を保障するために、子どもに関わる大人の責務をそれぞれの立場から定めている。

本条例「第 3 節 子どもにかかわる施設における保障」では、第 17 条第 1 項において「施設関係者は、子どもの健康を守り、子どもの育ち、遊びまたは学びを、子どもの主体性を尊重しながら充実させなければならない。」としている。

そのため子ども研修の目標を以下のとおり定める。

- （１）乳幼児、学童期児童の心身の健全育成のため、職務上必要な専門知識の習得、技術の向上を図る。
- （２）組織の一員として情勢を把握し、協力、共同して業務を遂行する意識の向上を図る。
- （３）地域における施設職員の役割を自覚し、地域全体で子どもと家庭を支えていく力を育成する。

2. 子ども研修の位置づけ



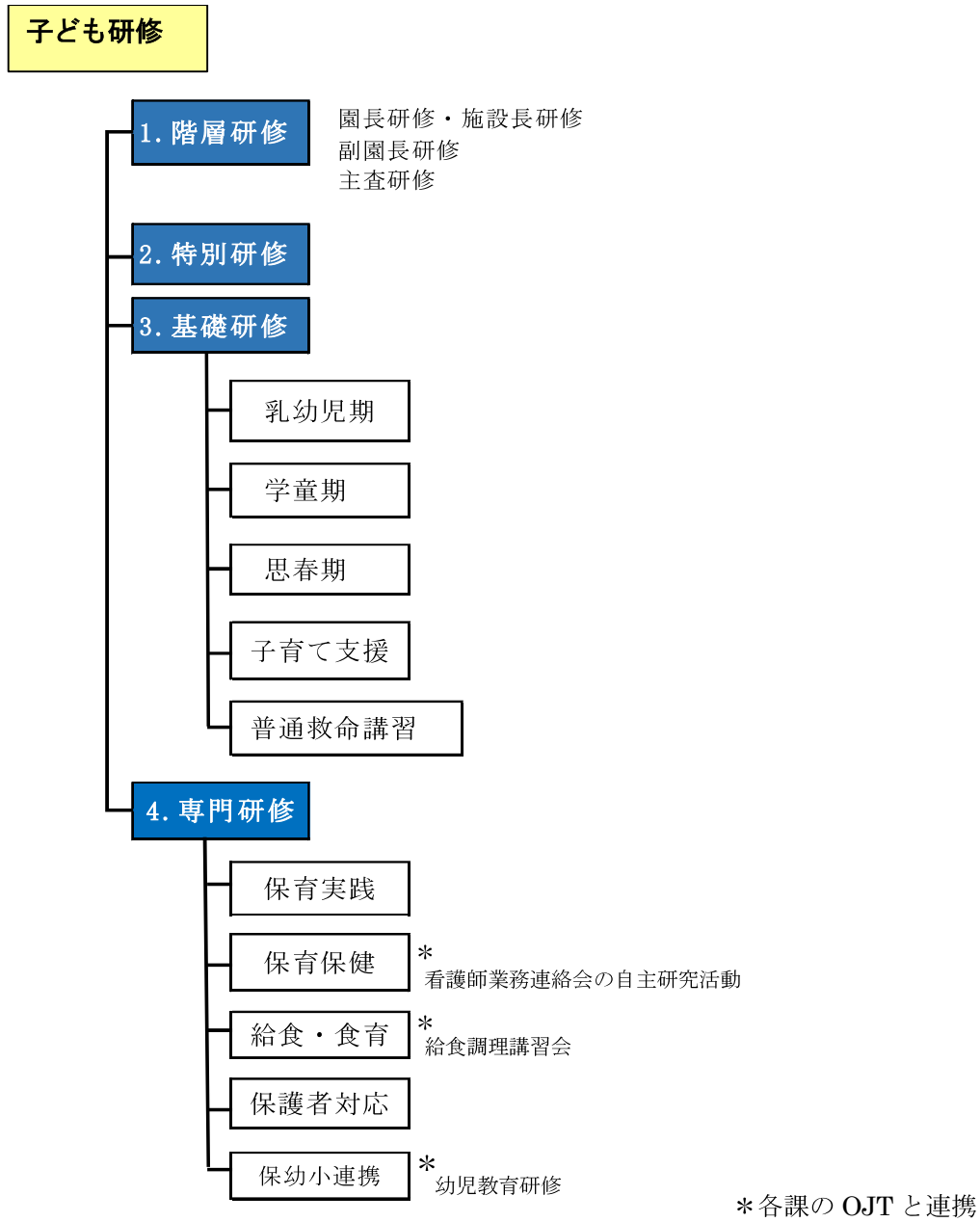
豊島区職員集合研修の区研修のうち、次に掲げる内容の研修を子ども研修とする。

- （１）子どもの発達に関する知識に関すること
- （２）保育技術の向上に関すること
- （３）子育て支援に関すること
- （４）学齢期児童の対応に関すること
- （５）子どもの保護者対応に関すること
- （６）その他子どもの福祉に関すること

3. 子ども研修受講対象

- ・子ども若者課【中高生センタージャンプ】
- ・保育課【保育園（公立・公設民営・私立・小規模保育・家庭的保育・事業所内・居宅・臨時・認証保育所）】
【私立幼稚園】
- ・子育て支援課
- ・子ども家庭支援センター
- ・放課後対策課【子どもスキップ】
- ・指導課【公立幼稚園】
- ・地域区民ひろば課【区民ひろば】

4. 研修体系図



5. 各研修のねらいと令和4年度の特徴

(1) 階層研修

○園長・施設長研修

管理監督者としての役割を認識し、保護者や地域住民の要望を的確に捉え、施設を健全かつ計画的に運営するための企画力、行動力及び指導力の向上を図る。

○副園長研修

園長の補佐として、施設全体の状況を把握し確実に業務を遂行するとともに、保育実践のリーダーとしての役割と職員集団づくりを学ぶ。

○主査研修

高い専門性とすぐれた指導力を身に付け、施設の中核としてリーダーシップを発揮し、様々な課題に対し柔軟かつ迅速に対応できる力を養う。

<令和4年度>

職層ごとに組織マネジメントやチーム力を高める実践的な研修を実施する。

学童施設と保育施設とでは職員構成もマネジメントの悩みも異なることから、それぞれの課題に合わせた研修内容とする。

(2) 特別研修

子どもを取り巻く情勢の変化を的確に捉え、今日的な課題と向き合い、施設職員が果たすべき役割を学ぶ。

<令和4年度>

子どもの権利保障、SDGs の取組みをさらに推進するため、多文化共生、ジェンダー平等に焦点を当てた研修を実施する。

(3) 基礎研修

乳幼児期、学童期、思春期のそれぞれの段階ごとの発達理論、発達支援について理解を深め、成長段階に応じた遊びについて実践を通して学ぶ。子どもの健康管理、疾病・事故予防、事故発生時の対応等について、それぞれの職員が責任を自覚し、適切な対応ができる力を養う。

<令和4年度>

子どもの権利を軸に、コロナ禍を踏まえた「あそび」のあり方について、心と身体の両面から学ぶ。また、より焦点を絞った学びができるよう、令和4年度は一歳児クラスに焦点を当てた研修を実施する。

(4) 専門研修

保育士、幼稚園教諭、看護師、調理師等がそれぞれの専門性を深め、スキルアップを図るとともに、状況に応じた判断力、実践力、問題解決能力の向上を図る。

<令和4年度>

アレルギー対応へのニーズが高く、昨年度に引き続き、初めての受講者を対象とした「基礎編」と、より専門性の高い内容の「発展編」を実施する。「保護者対応」は、コミュニケーションスキルの向上を目指した内容とする。

令和4年度 子ども研修予定一覧

- ・★は、区民も受講できる公開講座となります。
- ・日程等は変更になることがあります。
- ・研修会場は、毎月の募集案内にてご確認ください。

1.階層研修

NO.	研修名	研修内容	講師名	日程	内容は、◎向けですが、すべての施設が受講可能					
					保育園	スキップ	ジャンプ	支援センター 子ども家庭	幼稚園	区民ひろば
1	施設長研修	働き続けたいと思える職場づくり、職員のやる気を引き出し、望ましい職員集団をつくるのはどのようにすればいいかを考える。	井上真理子 (洗足こども短期大学 幼児教育保育科)	9月16日(金) 9:30～11:45		所長◎	所長◎			所長◎
2	園長研修	主任・専門リーダーを中心に育ちあう組織づくりを学ぶ。	井上真理子 (洗足こども短期大学 幼児教育保育科)	9月16日(金) 14:00～16:45	園長◎			所長◎	園長◎	
3	副園長研修	「職場のチーム力」 保育力はチーム力、保育の質を高めるチームづくりとリーダーの役割について学ぶ。	新保庄三 (日本保育者支援協会代表)	12月6日(火) 14:00～16:45	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4	主査・リーダー研修	個人差・能力差をポジティブに活用した、働きやすい職場づくりを考える。	島本 一男 (社会福祉法人 諏訪保育園)	12月14日(水) 14:00～16:45	◎			◎	◎	

2.特別研修

NO.	研修名	研修内容	講師名	日程	内容は、◎向けですが、すべての施設が受講可能					
					保育園	スキップ	ジャンプ	支援センター 子ども家庭	幼稚園	区民ひろば
5	重大事故を防ぐ (小中学生)	様々な事故事例から危機管理意識を高め、事故防止のために何が大切かを学ぶ	寺町 東子 (東京きぼう法律事務所弁護士)	10月18日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
6	重大事故を防ぐ (乳幼児)			10月18日(火) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
7	★ジェンダー研修	多様な性自認、性的指向の方々への理解を深め、施設職員としての心構えと支援のあり方について学ぶ。	小野 アンリ (Proud Futures 共同代表)	6月17日(金) 9:30～11:45		◎	◎			◎
8	ジェンダー研修			6月17日(金) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
9	外国につながる子どもたちへの支援	外国にルーツを持つ子どもたちの現状と課題を踏まえ、子ども達や保護者への支援について学ぶ。	唐木澤 みどり (学習院大学 国際交流センター)	11月16日(水) 9:30～11:45		◎	◎			◎
10	外国につながる子どもたちへの支援			11月16日(水) 14:00～16:45	◎			◎	◎	

3. 基礎研修

	NO.	研修名	研修内容	講師名	日程	内容は、◎向けですが、すべての施設が受講可能。					
						保育園	スキップ	ジャンプ	子ども家庭支援センター	幼稚園	区民ひろば
乳幼児期	11	一人ひとりを丁寧に見ていく 一歳児保育	この年齢で大切にすること、子どもの気持ちに寄り添う保育について学び、クラス運営や保育のあり方を考察する。	小山 朝子 (和洋女子大学こども発達学科)	7月14日(木) 14:00～16:45	◎			◎		
	12	乳幼児の手作りおもちゃとあそび	手作りおもちゃの制作を通して、発達段階に合わせた遊びを考えよう。	頭金 多絵 (ぬくぬくだっころんど代表)	9月6日(火) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
	13	幼児のための靴教育	靴の正しい履き方から靴の重要性を理解し、靴で防げる怪我、靴でサポートできる足の育ちなど、医学的な面から学ぶ	吉村 真由美 (早稲田大学人間総合研究センター)	6月9日(木) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
	14	こころと体を育む運動あそび (乳幼児編)	発達段階に合わせた運動遊びのポイントなど、コロナ禍でも活かせる遊び方を交えながら学ぶ	倉上 千恵 (ミッドキッズ代表)	7月5日(火) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
学童期	15	応急手当	現場で子どもに関わる看護師から、施設で起こりがちなケガや病気などの適切な対応と予防を学ぶ	公立保育園 看護師	6月21日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	16	小中学生のための靴教育	靴の正しい履き方から靴の重要性を理解し、靴で防げる怪我、靴でサポートできる足の育ちなど、医学的な面から学ぶ	吉村 真由美 (早稲田大学人間総合研究センター)	6月9日(木) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	17	こころと体を育む運動あそび (学童編)	成長段階に合わせた運動遊びのポイントなど、コロナ禍でも活かせる遊び方を交えながら学ぶ	倉上 千恵 (ミッドキッズ代表)	7月5日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	18	学童保育とソーシャルワーク	子どもの貧困問題やコロナ禍が子どもに与えた影響等を踏まえながら、ソーシャルワークの視点で施設職員としての役割を考える。	長谷川 俊雄 (白梅学園大学子ども学部)	10月14日(金) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	19	★手作りおもちゃとあそび (学童期)	手作りおもちゃの制作を通して、成長段階に合わせた遊びを考えよう。	頭金 多絵 (ぬくぬくだっころんど代表)	9月6日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
思春期・移行期	20	子どもの生きる力を育む (小中学生)	子ども達を取り巻く環境の変化を踏まえ、自ら学びチャレンジする力を引き出すためのコツを学ぶ。	阿部 剛 (探求型スクールC-Quest代表)	5月13日(金) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	21	子どもの権利からあそびを捉える	子ども観・あそび観の捉えなおし！大人は子どもの何を守るのか。遊びのワークショップを通して、子どもの権利からあそびを捉える。	北島 尚志 (NPO法人遊び環境Museumアフタフーパーバン元代表)	12月8日(木) 9:30～15:00 ※1部2部連続講義		◎	◎			◎
	22	発達障害 気になる子の理解と支援 (小中学生)	発達障害またはその疑いがある子どもへの理解とその支援について学ぶ。	坂田 由紀子 (東京都発達障害者支援センター所長)	2月7日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
子育て支援	23	★子どもの権利について	事例から子どもの「想い」を聞く	山下 敏雅 (豊島区子どもの権利擁護委員・弁護士)	1月17日(火) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	24	子どもの権利について			1月17日(火) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
普通救命	別記一覧(計10回)										

4. 専門研修

	NO.	研修名	研修内容	講師名	日程	内容は、◎向けですが、すべての施設が受講可能					
						保育園	スキップ	ジャンプ	支援センター 子ども家庭	幼稚園	区民ひろば
保育実践	25	発達障害 気になる子の理解と支援（乳幼児期）	発達障害またはその疑いがある子どもへの理解とその支援について学ぶ。	坂田 由紀子 (東京都発達障害者支援センター所長)	2月7日(火) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
	26	保育ソーシャルワークの実践と課題	子どもの貧困問題やコロナ禍が子どもに与えた影響等を踏まえながら、ソーシャルワークの視点で施設職員としての役割を考える。	長谷川 俊雄 (白梅学園大学 子ども学部)	10月14日(金) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
	27	子どもの生きる力を育む（乳幼児）	子ども達を取り巻く環境の変化を踏まえ、自ら学びチャレンジする力を引き出すためのコツを学ぶ。	阿部 剛 (探求型スクール C-Quest代表)	5月13日(金) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
保育保健	28	アレルギー治療と乳幼児の病気(基礎編)	子ども施設で必要な病気の最新情報と対応を学ぶ(初めての受講者向け)	入間田 健 (都立大塚病院 小児科医)	6月23日(木) 14:00～16:45	◎				◎	
	29	アレルギー治療と乳幼児の病気(発展編)	子ども施設で必要な病気の最新情報と対応を学ぶ(基礎を理解した受講者向け)		1月19日(木) 14:00～16:45	◎				◎	
	30	子どもの感染症予防について	感染症予防についての基本的な知識と、子ども施設で流行しやすい感染症の予防と対策について学ぶ。	池袋保健所 保健師	11月8日(火) 14:00～16:45	◎	◎	◎	◎	◎	◎
給食・食育	31	乳幼児の食べる機能と発達	よく噛めない、うまく飲み込めないなどに対して、歯科医師から乳幼児の食べる機能の発達について学ぶ。	井上 美津子 (昭和大学歯学部 小児成育歯科学講座)	11月11日(金) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
	32	乳幼児の食生活と発達	離乳食期、幼児食期の咀嚼機能などの発達に合った支援や食育活動の進め方、保護者支援について学ぶ。	太田 百合子 (東洋大学)	9月8日(木) 14:00～16:45	◎			◎	◎	
保護者対応	33	保護者対応（学童施設職員）	保護者連携に求められるコミュニケーション、課題解決に向けた関係づくりについて学ぶ。	波田野 茂幸 (放送大学)	10月6日(木) 9:30～11:45		◎	◎			◎
	34	保護者対応（保育施設職員）			10月6日(木) 14:00～16:45	◎			◎	◎	

令和4度普通救命講習予定表

- ・子ども施設職員として、救命技術の習得を目指します。
- ・研修には、【新規】と【再講習】があります。下記の対象者欄を参照の上、該当する研修にお申込みください。
- ・【再講習】の受講には、前回の認定証の番号の確認が必要です。紛失等で救命技能認定証が確認できない場合は、子ども若者課人材育成グループまでお問い合わせください。

※現在コロナ禍の特別措置として、

- ①令和2年2月1日から令和3年12月31日の間に有効期間が満了した方で再講習未受講の方の有効期限を一律令和4年9月30日まで延長しています。
- ②令和4年1月1日以降に有効期間が満了する方は、個々の救命技能認定証の有効期間から15か月（1年3か月）延長しています。

※特別措置は今後変更される可能性がありますので、受講対象者については、毎月の募集案内でご確認ください。

No	研修名	対象者 ※	講師名	日時	会場	予定人数
1	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2020年1月31日以前の方	東京防災 救急会員	4月27日(水) 9:00～12:00	豊島 消防署 (サンシャ インそば・ 〒豊島郵 便局とな り)	各18名
2	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2020年1月31日以前の方		5月25日(水) 13:30～16:30		
3	普通救命講習 (再講習)	認定証の有効期限が 2020年2月1日以降の方		6月29日(水) 14:00～16:30		
4	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2020年1月31日以前の方		7月27日(水) 13:30～16:30		
5	普通救命講習 (再講習)	認定証の有効期限が 2020年2月1日以降の方		9月22日(木) 9:30～12:00		
6	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2021年12月31日以前の方		10月26日(水) 13:30～16:30		
7	普通救命講習 (再講習)	認定証の有効期限が 2022年1月1日以降の方		11月29日(火) 14:00～16:30		
8	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2021年12月31日以前の方		12月20日(火) 13:30～16:30		
9	普通救命講習 (新規)	・初めて講習を受ける方 ・救命技能認定証の有効期限が2021年12月31日以前の方		1月25日(水) 9:00～12:00		
10	普通救命講習 (再講習)	認定証の有効期限が 2022年1月1日以降の方		2月22日(水) 14:00～16:30		